

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

⚠ 危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガスにご連絡ください。

U250-884×01 (00)

05,06,(04) ㊞



060 00005 99830 7

取扱説明書

品名 133-R800/R802/R804/R805型
133-R810/R812/R814/R815型
133-R820/R822/R824/R825型
133-R010/R012/R013/R014/R015型
133-R400/R402/R403/R404/R405型
133-R410/R412/R413/R414/R415型

型名 RUX-V2408W, RUX-V2406T, RUX-V2406A, RUX-V2406B
RUX-V2016W, RUX-V2016T, RUX-V2016A, RUX-V2016B
RUX-V1616W, RUX-V1616T, RUX-V1616A, RUX-V1616B
RUX-V2408W, RUX-V2408T-S, RUX-V2408T, RUX-V2408A, RUX-V2408B
RUX-V1616W, RUX-V1616T-S, RUX-V1616T, RUX-V1616A-S, RUX-V1616B
RUX-V1616W, RUX-V1616T-S, RUX-V1616T, RUX-V1616A-S, RUX-V1616B



家庭用
BL認定品

大阪ガス ガス給湯器

●安全上のご注意	1
●各部のなまえとはたらき	8
●初めてお使いのときは、まず・・・	12
●使用方法	
①リモコンなしの場合	13
②時計の合わせかた	14
③シャワー・台所・洗面所などの給湯温度の調節	15
④湯はりのオート止水機能の使いかた	19
⑤湯はり温度と湯はり量の調節方法	21
⑥お湯が出なくなったら	23
⑦音声の音量の換えかた	24
⑧ゆらぎのシャワーの使いかた	25
⑨表示の節電設定(セーブモード)の換えかた	27
●冬の凍結による破損防止について	28
●点検・お手入れのしかた	30
●長期間使用しない場合は	31
●故障かな?と思ったら	32
●主な仕様・能力表	36
●アフターサービスについて	38

ご愛用の皆様へ

このたびは、大阪ガスのガス給湯器をお買い上げいただきましてありがとうございます。

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。
- この製品は国内専用です。

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

内容の区分

表示	危険	警告	注意
意味	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

傷害： 治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などをさします。
物的損害： 家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

絵表示の意味

	一般的な危険 警告 注意		火災注意		一般的な禁止
	触れるな		ぬれ手禁止		分解禁止
	必ず行う		電源プラグを コンセントから抜け		必ずアース線を 接続せよ

危険

ガス漏れに気付いたときの処置

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。
- ②窓や戸を開けガスを外へ出す。
- ③もよりの大阪ガスに連絡する。



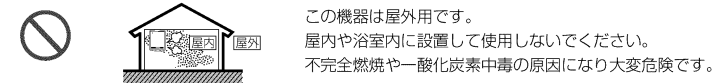
危険

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁



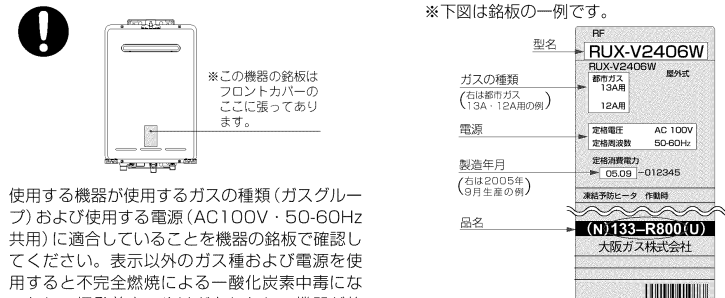
ガス漏れに気付いたときは、大阪ガスの係員による処置が終わるまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

屋内設置禁止



警告

機器の銘板を確認



使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガス種および電源を使用すると不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、爆発着火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

この機器はAC100V(50-60Hz)用です。
AC100V以外の電源電圧では使用できません。

工事は資格必要

この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

機器やリモコンの分解は禁止

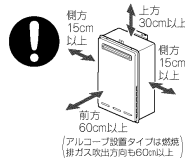
サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因になります。

安全上のご注意

警告

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保してください。
- 機器や排気口・排気筒トップが洗たく物などでおおわれないようにしてください。
- 機器および排気口・排気筒トップの周囲には、紙や木材などの燃えやすい物を置かないでください。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲では、スプレー・ガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないでください。引火して火災の恐れがあります。
- 機器や排気口・排気筒トップの周囲にスプレー缶・カセットこんろ用ボンベなどを置いたり、使用したりしないでください。熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発する恐れがあります。



やけど防止のために必ず守ること

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出る場合があります。やけどの予防のために始めのお湯は手や体につけないでください。また、給湯使用時はお湯の蛇口が熱くなりますのでやけどに注意してください。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出る場合があります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体につけず、手のひらで湯温を十分に確認してから使用してください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながる場合があります。
- 入浴時には浴槽のお湯を十分にかきまぜてから、必ず手で湯温を確認してから入浴してください。



ゆらぎのシャワー使用上の注意

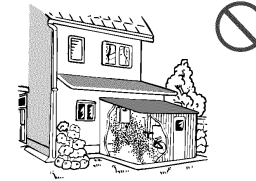
- 次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。体調をくずすことがあります。

- | | |
|-------------------|------------|
| ①妊娠中の方 | ④高血圧の方 |
| ②医者から入浴を禁じられている方 | ⑤体力の弱っている方 |
| ③お酒を飲んだあとや深酒をされた方 | ⑥体調の悪い方 |



囲い設置禁止

この機器は屋外用ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。機器や排気口を波板やビニール、塗装時に使用した養生シートなどで囲わないでください。不完全燃焼による一酸化炭素中毒や火災の恐れがあります。



機器本体に無理な力を加えない

機器本体やガスの接続口・排気口などに乗らないでください。けがや機器の変形によるガス漏れ・不完全燃焼の恐れがあります。



お子様に対する注意

お風呂を沸かしているとき（浴槽に湯はりしているとき）にお子様を浴室で遊ばせないようにしてください。浴槽に落ちますと思わぬ事故につながる場合があります。入浴中にお子様を浴槽に潜ったりしないようにしてください。特に小さなお子様のいるご家庭では注意が必要です。



ソーラー接続禁止

この機器は、太陽熱温水器（ソーラーシステム）とは直接接続しないでください。ご希望の温度より高い温度のお湯が出てやけどをする恐れがあります。



ガス事故防止のために

この機器はねじ接続です。ガス接続工事はお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに依頼してください。

機器の異常に気付いたら

- 使用中に異常な臭気・異常音・異常な温度を感じた場合、機器が使用中で消火してしまった場合はただちに使用を中止してガス栓を閉めてください。
- 異常を感じたときは、「故障かな?と思ったら」(32~35ページ)に従ってください。上記の処置をしても直らない場合は使用を中止して、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 地震・火災などの緊急の場合は、ただちに使用を中止してガス栓・給水元栓を閉めてください。



- ①お湯の蛇口をすべて閉める。 ②運転スイッチを「切」にする。 ③ガス栓を閉める。

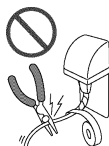


安全上のご注意

⚠ 警告

電気事故防止

- 電源コードを切断して延長はしないでください。電源コードがコンセントに届く範囲としてください。感電や火災などの原因となります。



- 電源プラグは根本まで完全に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使わないでください。



- 電源プラグのほこりなどは定期的に取ってください。電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



- ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。また、雨が降り出している場合は電源プラグを抜かないでください。感電の恐れがあります。



⚠ 注意

ご使用上の注意

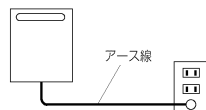
- 給湯・シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。



- 使用中や使用直後は排気口・排気筒トップやその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。



- この機器はアースが必要です。アースされていることを確認してください。



- 排気口や排気筒トップに指や棒を入れないでください。故障やけがの原因になります。



- 電源コードを引っばって電源プラグを抜かないでください。電源コードを引っばると破損して感電や火災の原因になります。



⚠ お願い

機器の設置状態の確認

- 機器の設置にあたって次の項目をチェックしてください。

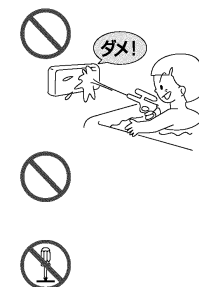
- ①機器は傾いて設置されていませんか？
- ②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか？ 正常な燃焼の妨げになります。
- ③棚の下など落下物の危険はありませんか？
- ④メンテナンスができない場所に設置されていませんか？ メンテナンスをお断りすることがあります。
- ⑤近隣の家が騒音（燃焼音・燃焼用送風機・ポンプ回転音など）で迷惑にならない場所に設置してありますか？
- ⑥排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか？ 不完全燃焼の原因になります。

以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

- 増改築によって、燃焼排ガスが直接建物の外壁・窓・ガラス・網戸・アルミサッシなどに当たらないようにしてください。
- 植物やペットなど、燃焼排ガスによって加熱されると困るものや悪影響を受けるものは排気口・排気筒トップの周囲に置かないでください。
- 地下水や井戸水や温泉水は、機器の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合や、機器を腐食させる恐れがありますので接続しないでください。
- この機器は一般家庭用です。業務用として多頻度・長時間のご使用は、機器の寿命を著しく縮めることになりますのでご承知おきください。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。
- 事故防止のため、この機器専用の付属品・別売品以外は使用しないでください。

リモコンの取り扱いについて

- リモコンはお子様がいたすらないように注意してください。思わぬ事故や故障の原因になります。
- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所・増設リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- リモコンのお手入れの際には、台所用中性洗剤（食器・野菜洗い用）以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- リモコンは分解したり乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。



安全上のご注意

⚠️ お願い

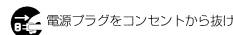
ご使用上の注意

- お手入れの際、長期間使用しない場合、および凍結防止のため水抜きを行うとき以外は電源プラグを抜かないでください。
- 運転スイッチを切った状態で、お湯の蛇口を開けて水を出したり、シャワーを浴びないでください。機器内通水部分の結露により、機器の寿命が短くなります。
- 断水時には運転を停止してお湯の蛇口を閉めてください。お湯の蛇口を開けたままにしておくと、給水が復帰したときに水が流れっぱなしになります。また断水が復帰した後、使い始めのお湯は飲用や調理用などには用いないでください。飲用や調理用に適さない水が給水配管内にとどまる場合があります。お湯の蛇口から十分水を流してから使用してください。
- 機器や配管内に長時間たまっていた水は、飲用や調理には用いないでください。朝一番などのように長時間使わなかった後、お使い始めのまだぬるいお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水としてお使いいただき、その後飲用水・調理用水としてお使いください。



乾電池に関するご注意

- 機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。その際、乾電池を使用している機器は、乾電池を取りはずしてから正規の処置をしてください。そのままにしておきますと、思わぬ事故になることがあります。



各部のなまえとはたらき

下記のリモコンはスタンダードタイプです。このリモコンが接続されている場合は、給湯温度の変更のみできます。(133-R010~R015/R400~R405/R410~R415型には接続できません)

台所リモコン

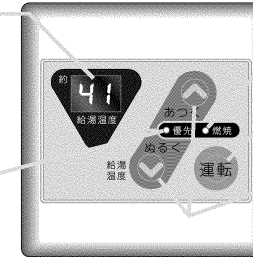
(別売品 038-0386型)

デジタルモニター

- 通常は給湯設定温度を表示します。
- 機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(35ページ参照)
 - 運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先ランプ(オレンジ)

- このランプが点灯しているときは、給湯温度スイッチで湯温が変えられます。
- 消灯中は台所リモコンでの湯温の調節はできません。



燃焼ランプ

お湯を使っているとき点灯します。

運転スイッチ

お湯を使うときは「入」(デジタルモニター点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

給湯温度スイッチ

給湯温度(37℃~60℃、14段階)を設定するときに使用します。(17ページ参照)

浴室リモコン

(別売品 038-0387型)

デジタルモニター

- 通常は給湯設定温度を表示します。
- 機器および使用方法に不具合があった場合は故障表示が点滅します。(35ページ参照)
 - 運転スイッチ「入」にて点灯します。

優先スイッチ

台所リモコンと浴室リモコンの給湯温度調節の優先権を切り替えるとき使用します。

優先ランプ(オレンジ)

- このランプが点灯しているときは、給湯温度スイッチで湯温が変えられます。
- 消灯中は浴室リモコンでの湯温の調節はできません。



燃焼ランプ

お湯を使っているとき点灯します。

運転スイッチ

お湯を使うときは「入」(デジタルモニター点灯)にします。もう一度押すと「切」になります。

給湯温度スイッチ

給湯温度(37℃~60℃、14段階)を設定するときに使用します。(17ページ参照)

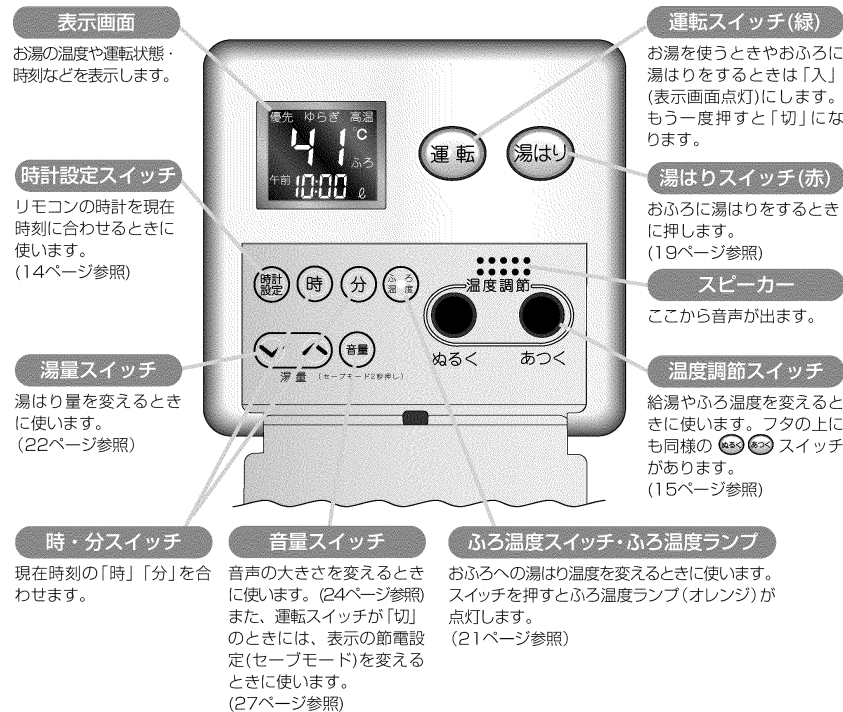
- スwitchの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音は給湯温度スイッチ (2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。(台所リモコン・浴室リモコン別々に設定できます))
- 元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

各部のなまえとはたらき

台所リモコン

(別売品 138-R001型) 133-R400~R405型は付属

- 台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。
- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



スピーカの穴に水滴が入ると、音声が悪くなります。スピーカ部には水がかからないようにご注意ください。

優先表示(オレンジ)

この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。

ゆらぎの表示

この表示が点灯中はゆらぎのシャワーが使用できます。

高温表示(赤)

お湯の温度が60℃に設定されているとき点灯します。

燃焼表示(赤) (給湯・ふろ)

お湯を使っているときや湯はり運転中に点灯します。

給湯・ふろ温度表示

お湯の温度のめやすを表示します。



湯量表示(単位ℓも含む)

湯量スイッチ操作中は「時刻表示」が自動湯はりの「湯量表示」に変わります。

ふろ表示

湯はり中やふろ温度を変えるとき点灯します。

時刻表示

現在時刻を表示します。

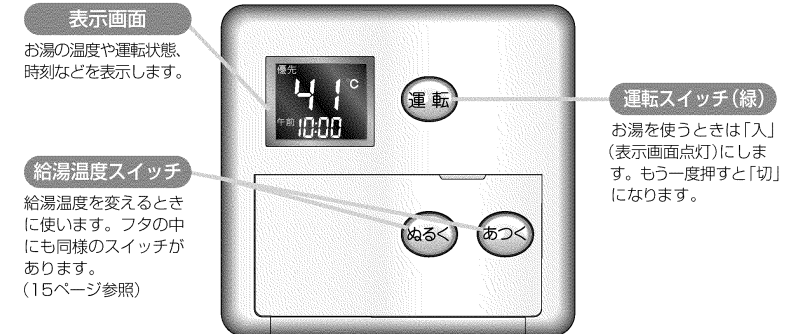
故障表示

機器や使用方法に不具合があったときに点滅します。(35ページ参照)

増設リモコン

(別売品 138-0003型)

- 洗面所などにこのリモコンを取り付ければ、手もとで給湯温度を変えることができます。
- スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



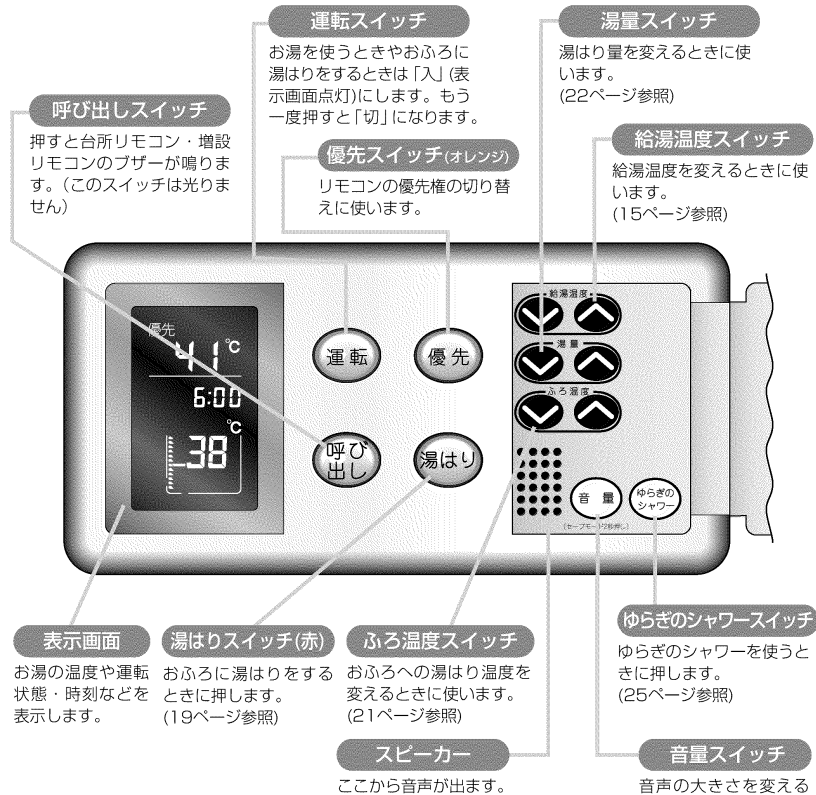
- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音・お風呂への湯はり完了ブザーや音声は、温度調節スイッチ(ぬるく・あつく)2個を同時に3秒以上押すことによって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに消す音声だけは消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン

(別売品 138-R002)

- 浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコン・増設リモコンのブザーが(ピーピービビッと約5回)鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。

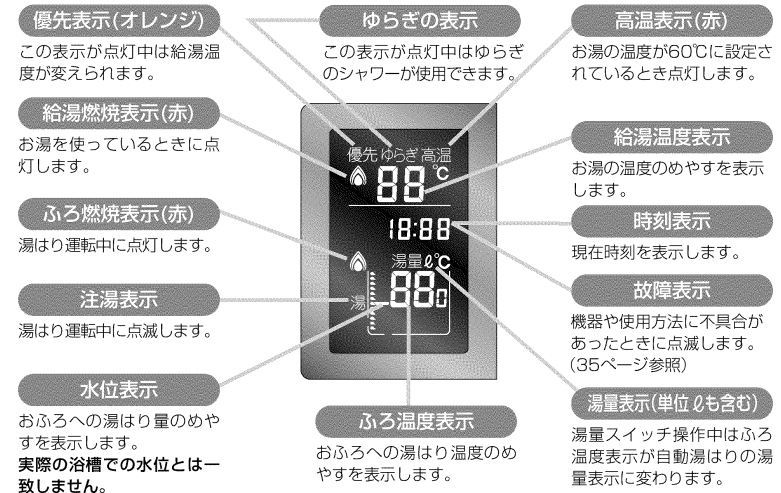


スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようご注意ください。

- スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確認してください。
- 操作確認音・お風呂への湯はり完了ブザーや音声は、給湯温度スイッチ(2個を同時に3秒以上押すこと)によって消すこともできます。この設定は各リモコン別々にできます。ただし、正しい操作が行われなかったときに音声が消すことはできません。元に戻したいときはもう一度同じ操作をしてください。

浴室リモコン表示画面のみかた

- スイッチを操作した場合は、操作確認音や音声と表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、もう一度操作してください。
- 表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



初めてお使いのときは、まず…

- 1 給水元栓を全開にします。
 - 2 お湯の蛇口を開け、水が出ることを確認してから閉めます。
 - 3 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)
 - 4 ガス栓を全開にします。
- 機器の下部**
- お湯の使用場所**
- 機器付近の壁・分電盤**
- 注意**
ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。
- 機器の下部**

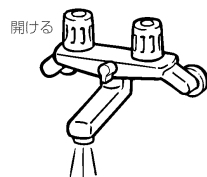
使用方法① リモコンなしの場合

⚠ 警告

- 給湯器からは常に一定温度のあついお湯が出ます。必ず混合水栓をご使用ください。
- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。

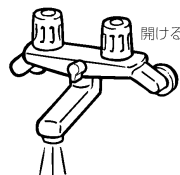
1

お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。



2

水の蛇口を開いて水を混ぜ、適温にしてお使いください。



- お湯を使っている途中で停電した場合は、一旦お湯の蛇口を閉めてから通電再開後に再びお湯の蛇口を開けてください。安全のため、水を流したまま通電しても点火しないようになっています。

- 太陽熱温水器（ソーラーシステム）接続時のご注意
- この機器は、太陽熱温水器と接続できません。

使用方法② 時計の合わせかた

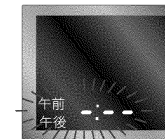
台所リモコンで操作します。(138-R001のみ)

●浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。

1

電源プラグをコンセントに差します。

- 電源プラグを差し込む(または分電盤の専用スイッチを「入」にすると、右図の表示が点滅します。



2

台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

- 時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前 0:00 となり点滅します。



3

時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

- 時・分スイッチを押しながら現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら1回ずつ押すようにします。



4

時計設定スイッチを再度押します。

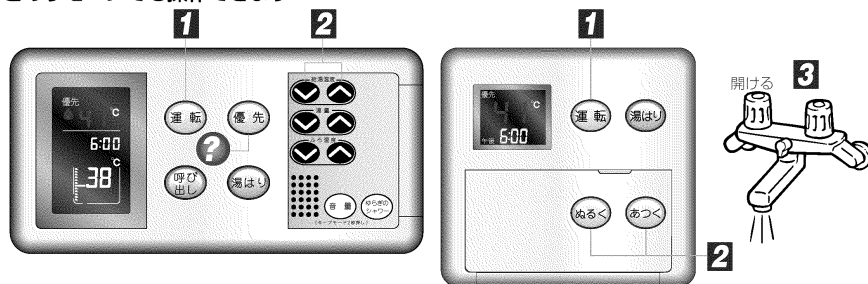
- 時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒になりますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
- 以上で時刻合わせは完了です。運転スイッチを「入」にすると、すべてのリモコンに現在時刻が表示されます。
※運転スイッチを「切」にすると、台所・増設リモコンでは時刻表示だけが点灯した状態となり、浴室リモコンではすべての表示が消灯します。



- 午前と午後を間違えないようご注意ください。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には 午前 0:00 の表示に戻ります。再度時刻を合わせてください。

使用方法 ③-1 シャワー・台所・洗面所などの

どのリモコンでも操作できます



1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

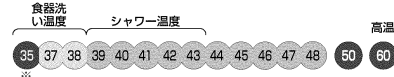
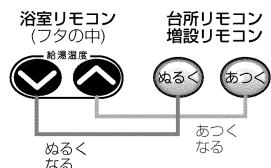
- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。



2 給湯温度スイッチで温度を決めます。



- 37℃(35℃)から60℃まで上記の14(15)段階に設定できます。温度は表示画面に表示されます。右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。
※および()内は133-R010~R015/R400~R405/R410~R415型のみ設定可能。
- 給湯温度を60℃にセットすると右図のような高温表示(赤)が点灯して注意を促します。また、スイッチを押し続けると45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にはスイッチを1回ずつ押してください。



給湯温度の調節

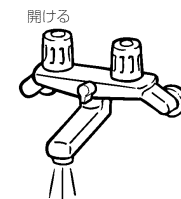
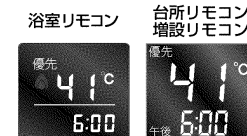
△警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内に結露して点火不良や故障の原因になります。

3 お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。

- お湯を使っている間は、表示画面に下図のような燃焼表示(🔥)が点灯します。



- 湯量を絞すぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 2台以上のリモコンが設置されている場合、給湯温度が調節できるのは表示画面に「優先」の表示が出ているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。
- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコンおよび増設リモコン→浴室リモコン...と交互に切り替わります。



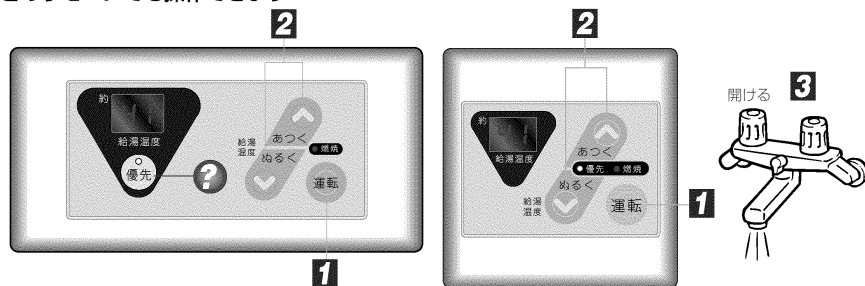
浴室リモコン優先のときは優先スイッチがオレンジ色に光ります。



- お買い上げの際には、給湯温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給水温が高い場合や湯量を絞すぎると、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合、出湯温度が不安定になることがあります。この場合は混合水栓の設定温度を最高温度にして、リモコンで温度を設定してください。

使用方法 ③-2 シャワー・台所・洗面所などの

どのリモコンでも操作できます



1 運転スイッチを押します。

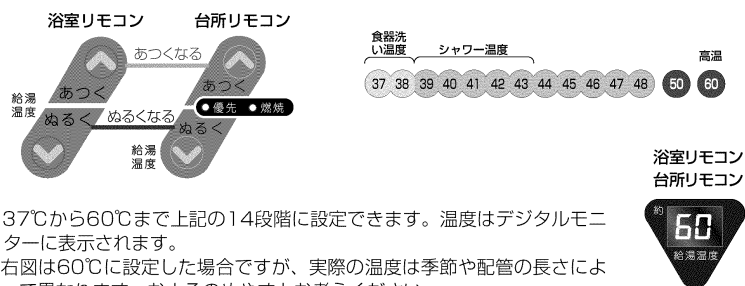
浴室リモコンの場合

- デジタルモニターに給湯設定温度を表示し、同時に台所リモコンのデジタルモニターも点灯します。

台所リモコンの場合

- 運転スイッチを「入」にするとデジタルモニターに給湯設定温度を表示し、同時に浴室リモコンのデジタルモニターも点灯します。

2 給湯温度スイッチで温度を決めます。



- 37℃から60℃まで上記の14段階に設定できます。温度はデジタルモニターに表示されます。右図は60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およそのめやすとお考えください。

給湯温度の調節 (スタンダードタイプのリモコンの場合)

警告

- 高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。お湯が急に水になります。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態でお湯を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

3 お湯の蛇口を開けばお湯が出ます。

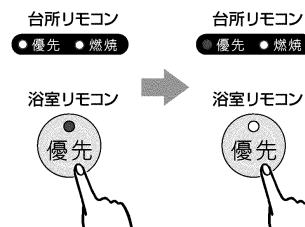
- お湯を使っている間は、デジタルモニターに下図のような燃焼ランプが点灯します。



- 湯量を絞りすぎる(毎分約2リットル以下にする)とバーナの火が消えます。

? 運転スイッチが「入」になっているのに給湯温度が調節できない?

- 浴室リモコンと台所リモコンが設置されている場合、給湯温度が調節できるのは優先ランプが点灯しているリモコンだけです。これはやけどなどの事故を防ぐためです。
- この優先権を切り替えるには浴室リモコンの優先スイッチを押します。優先スイッチを一回押すたびに、優先権が浴室リモコン→台所リモコン→浴室リモコン...と交互に切り替わります。



- お買い上げの際には、給湯温度を42℃に設定してあります。
- 湯量が給湯能力以上の場合は、リモコンの表示よりもぬるいお湯が出ることがありますので、湯量を絞ってお使いください。
- 給水温が高い場合や湯量を絞りすぎると、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
- サーモ付やファンレバーの混合水栓の場合、出湯温度が不安定になることがあります。この場合は混合水栓の設定温度を最高温度にして、リモコンで温度を設定してください。

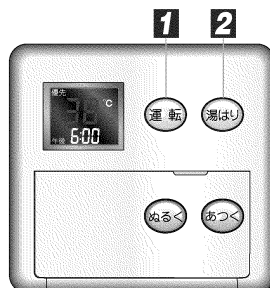
使用方法④ 湯はりのオート止水機能の使いかた

台所リモコン(138-R001型)・浴室リモコン(138-R002型)のどちらでも操作できます。

ただし増設リモコンからは音声は出ません。

浴槽に湯はりする前に

- 浴槽の排水栓がしっかりと閉めてあることを確認してください。
- サーモ付混合水栓の場合は、水栓の設定温度を最も高温にしておいてください。



1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。

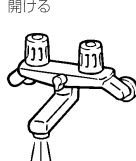


2 湯はりスイッチを押してから、浴槽のお湯の蛇口を開けます。

「入」にする



開ける



- 湯はりスイッチを押すと、音声で「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせします。お湯の蛇口を開けると湯はりが始まります。

※湯はり中は台所リモコン・増設リモコンの湯温度表示がふろ(湯はり)温度に変わります。

台所リモコン
増設リモコン



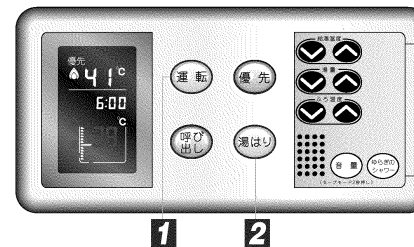
浴室リモコン
湯はり中



湯はりを途中で止めたいときは

設定湯量の半分以下で止めるときは湯はりの蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。設定湯量の半分以上で止めるときは、湯はりの蛇口を閉めれば湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

かた



湯はり温度と湯はり量の調節は？

初めてお使いになるときは湯はり温度は約42℃に、湯はり量は約180リットルに設定してあります。また、湯はり中でも湯はり温度は変更することができます。これらの変更方法については21・22ページをご覧ください。

3

湯はり終了のお知らせブザー(もしくは音声)が鳴ったら、お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。

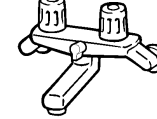
- 湯はりが終了すると、ブザーもしくは音声で「湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」とお知らせし、湯はりスイッチが点滅します。お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。
- サーモ付混合水栓の場合、おふろへの湯はりが終わったら、水栓の設定温度を必ずやけどの恐れがない温度に戻しておいてください。

※湯はり中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。
※音声の音量の設定については24ページをご覧ください。

点滅したら



閉める



「切」にする



- 湯はり中に停電があった場合は、湯はりの蛇口から水が出続けます。
- 停電に気が付いたら、一旦湯はりの蛇口を閉めてください。
- 停電中そのままにしておくと、停電復帰後に水は止まりますが、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。この場合は湯はりの蛇口を閉めてから、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

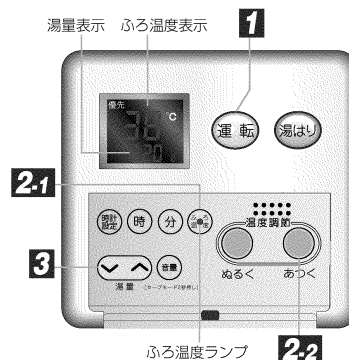
お湯の蛇口を閉め忘れと...

機器が自動的にお湯を止めますが、このままではお湯が使えない状態になります。お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない場合は、一旦すべてのお湯の蛇口を閉めてください。その後点滅している湯はりスイッチを押して「切」にすればお湯が使えるようになります。お湯の蛇口を閉め忘れのまま湯はりスイッチを「切」にはできません。(音声で蛇口を閉めるようお知らせします)
詳しくは23ページをご覧ください。

使用方法 ⑤ 湯はり温度と湯はり量の調節方法

台所リモコン(138-R001型)・浴室リモコン(138-R002型)のどちらでも操作できます。

湯はり温度は37℃から45℃の間はふろ温度スイッチを押し続けると連続で表示が変わりますが、46℃以上に設定するときは1回ずつ押してください。



1 運転スイッチを押します。

浴室リモコンの場合

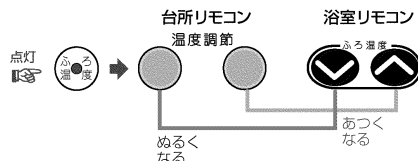
- 表示画面に給湯・ふろ設定温度などが点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。同時に台所リモコン・増設リモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

台所リモコン・増設リモコンの場合

- 運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示(オレンジ)が点灯します。



2 湯はり温度はフタの中にあるふろ温度スイッチで調節できます。



- 台所リモコンでは、まずふろ温度スイッチを押してふろ温度ランプ(オレンジ)が点灯してから温度調節スイッチを押します。
- 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
押し続けると、45℃以下の設定では連続で表示が変わりますが、46℃以上にしたいときはスイッチを一回ずつ押してください。

※温度表示はめやすです。



- ふろ温度は上図の部分に表示されます。上図は38℃にセットした例です。
- 湯はり運転中も上記の操作でふろ温度を変更することができます。
- 湯はり温度はもう一度ふろ温度スイッチを押してふろ温度ランプを消灯させるか、約5秒間そのままにしておけば自動的に給湯温度表示に戻ります。

ふろ温度スイッチ操作中



湯量スイッチ操作中



3 湯はり量はフタの中にある湯量スイッチで調節できます。

台所リモコン



浴室リモコン



- はじめて電源を「入」にしたとき、湯量は約180リットルになっています。このとき浴室リモコンの水位表示は下から5番目で示されます。
- 湯量スイッチの▲を押すたびに水位表示は1目盛ずつ上がり、湯量は右表のように増えていきます。ただし、お子様のイタズラなどを防止するため、400リットルや990リットルに設定するときには、▲スイッチを1秒以上押し続けなければ設定できないようになっています。また、400および990リットルに設定したとき水位表示は表示されません。
- 湯量スイッチの▼を押すたびに水位表示は1目盛ずつ下がり、湯量は右表のように減っていきます。ただし、80リットルや60リットルに設定するときには▼スイッチを1秒以上押し続けてください。
- 湯量は上図の部分に表示されます。上図は220リットルにセットした例です。湯量表示は約5秒後に時刻表示(台所リモコン)およびふろ温度表示(浴室リモコン)に戻ります。

▲を押すと増える
初期設定→
▼を押すと減る

湯量 (リットル)	水位表示 (下から)
(990)	表示なし
(400)	表示なし
350	12
300	11
280	10
260	9
240	8
220	7
200	6
180	5
160	4
140	3
120	2
100	1
(80)	(1)
(60)	(1)

使用方法⑥ お湯が出なくなったら

湯はりスイッチ(19・20ページ参照)を使って湯はり操作をすると湯はりは自動的に終了しますが、このままではお湯が使えなくなります。
どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

1

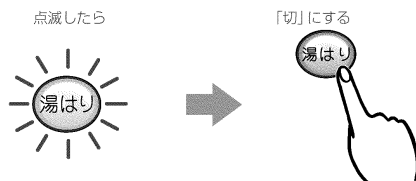
一旦すべてのお湯の蛇口を閉めます。

- 浴室だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。



2

点滅中の湯はりスイッチを押して「切」にします。



- これで再びお湯が使えるようになります。
この機器は使用状況によってさまざまな音声でお知らせします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください。

こんな音声が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」

すべての蛇口を閉めずに点滅中の湯はり(または運転)スイッチを押すと、湯はり(または運転)スイッチは消灯しますが約1分間少量のお湯(または水)を流しながらこの音声が出ます。すべての蛇口を閉めてください。

「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」

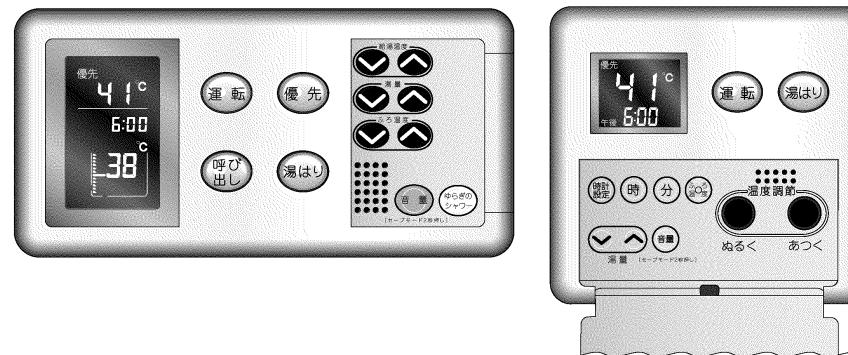
上記の状態です約1分間少量のお湯が出ている間に蛇口が開められなかった場合や、湯はりに湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を開けてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」

湯はりに運転スイッチを押して「切」にしたまま約1分以上蛇口を開け忘れていませんか？音声に従い、すべての蛇口を開けてから運転スイッチを押してください。

使用方法⑦ 音声の音量の変えかた

浴室リモコン(138-R002型)または台所リモコン(138-R001型)で操作します。
各リモコン別々の音量にセットすることができます。
増設リモコンやスタンダードタイプのリモコンにはこの機能はありません。
(音声も出ません)



音声を変えたいリモコンの音量スイッチを押します。



※運転スイッチの「入」の場合のみ設定できます。

- 音声はお買い上げの際には中(標準)にセットされています。音量スイッチを1回押すと「音声は最大です」とお知らせして最大音量にセットされます。
もう1回押すと「音声を消します」とお知らせして、音声は出なくなります。
以下1回押すたびに下表のように音声の音量と湯はり完了ブザーが変わります。

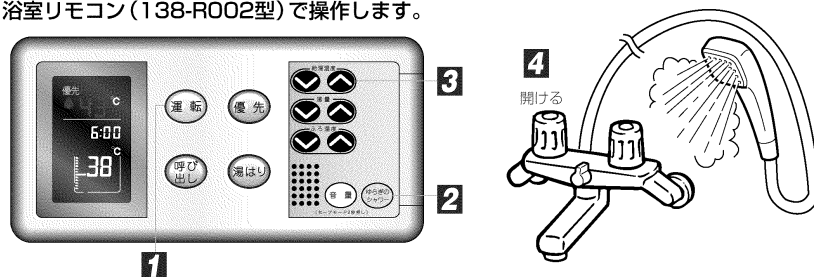
音量スイッチを押したときにお知らせする音声	音声	湯はり完了ブザー
初期設定	(ピッ) 音声は標準です	中 なし
1回押し	(ピッ) 音声は最大です	大 なし
もう1回	(ピッ) 音声を消します	なし 有
もう1回	(ピッ) 音声は最小です	小 なし

もう1回押すと音声は中(標準)となり、以後上記を繰り返します。

- 音声なしにセットしても、正しい操作が行われなかったときに出る音声だけは消すことはできません。

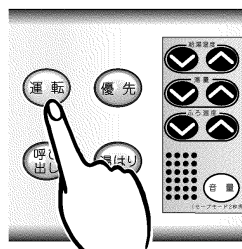
使用方法⑧ ゆらぎのシャワーの使いかた

浴室リモコン(138-R002型)で操作します。



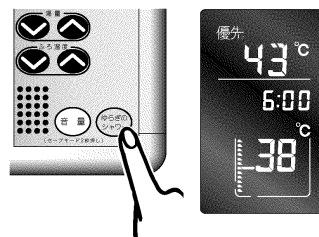
1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

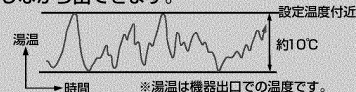


2 ゆらぎのシャワースイッチを押します。

- 表示画面にゆらぎの表示が出ます。この表示は約15分で自動的に消えます。



- ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温が変化しながら出てきます。



- 湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝の目ざめ促進にも有効です。

△警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
- やけど防止のため、お風呂(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
 - 妊娠中の方
 - 医者から入浴を禁じられている方
 - お酒を飲んだあとや深酒をされた方
 - 高血圧の方・体力の弱っている方・体調の悪い方

△注意

- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。
- サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください。

3 給湯温度スイッチでシャワーの温度を決めます。

- 設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。
- 給湯設定温度が上記以外のときにゆらぎのシャワースイッチを押すと、設定温度が35℃・37℃・38℃のときには39℃、45℃以上のときには44℃のゆらぎのシャワーになります。



ぬるくなる あつくなる

ゆらぎのシャワー温度

39 40 41 42 43 44

- ゆらぎのシャワー使用中に他のお湯の蛇口でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所(および増設)リモコンに移り、給湯設定温度も台所(および増設)リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

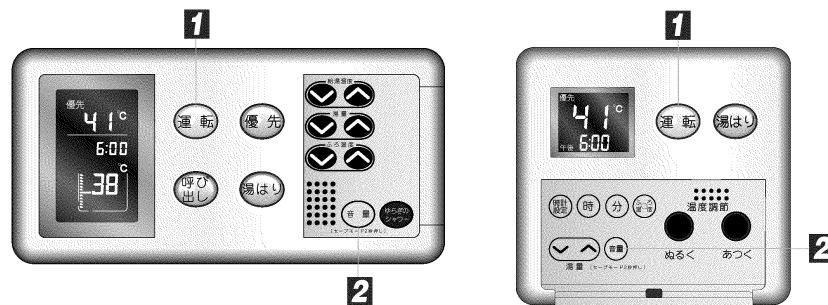
4 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーが楽しめます。

- このとき表示画面には下図のような給湯燃焼表示が出ます。
- ゆらぎのシャワーは連続15分使用すると自動的にキャンセルされ、その後は3で設定した温度のお湯が出ます。またシャワー栓を閉めるとゆらぎのシャワーは自動的に終了し、表示画面のゆらぎの表示が消えます。



使用方法 ⑨ 表示の節電設定(セーブモード)の変えかた

浴室リモコン(138-R002型)または台所リモコン(138-R001型)で操作します。
表示の節電設定(セーブモード)を各リモコン個別に設定することができます。
増設リモコンやスタンダードタイプのリモコンにはこの機能はありません。
※セーブモードとは、リモコンの待機電力の低減(省電力)を目的とした機能です。
セーブモードが「入」のときは、時間が経過すると自動的に表示画面が消えます。



リモコンの無駄な電力消費を防ぐ〈表示の節電〉

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用してから約25分たつと画面表示が消えて、運転スイッチ(緑)のみ点灯します。浴室リモコンに優先権がある場合、優先スイッチ(オレンジ)も点灯します。(機器燃焼中は Δ マークは点灯します)
再使用したり、いずれかのスイッチを押すと、再び表示します。

表示節電の場合の画面の変化 ▶▶▶▶

※画面が消えても、運転は「入」の状態です

浴室リモコン

台所リモコン



機器を使用してから約25分たつと



※湯はり運転中および給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため表示の節電はしません。

表示の節電設定(セーブモード)を変更するときは各リモコン個別に設定してください。



運転スイッチを「切」にします。



音量スイッチを約2秒間押します。



on: 表示の節電設定した場合
浴室リモコン 台所リモコン



oF: 表示の節電設定をしない場合
浴室リモコン 台所リモコン



●表示画面に右図のような on (oF) が約3秒間表示されて、設定が完了します。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

△注意

- 冬期は暖かい地方でも、機器や配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。
- 冬期に長期間機器を使用しないときは、必ず対策その3の「水抜きによる方法」を行ってください。
- 凍結による故障の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

対策その

1

凍結予防ヒータによる方法

- この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒータが組み込まれています。

■操作のしかた

- 電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意ください。

△注意

- 外気温が極端に低く(−15°C以下)なる日や、それ以上の気温でも風のある日はこの装置では凍結予防できなくなります。このような場合には対策その2の「お湯の蛇口から水を流す方法」、その3の「水抜きによる方法」のいずれかを行ってください。

対策その

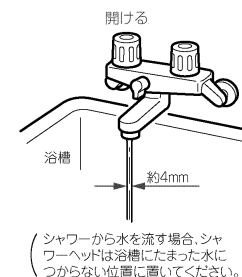
2

お湯の蛇口から水を流す方法

- この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。

■操作のしかた

- ①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
 - ②ガス栓を開めます。
 - ③浴槽に排水栓をしてからお風呂のお湯の蛇口を開け、1分間に約400ミリリットルの水を浴槽に流しておいてください。
- ※この場合、浴槽から水があふれることがあります。
※サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、設定を最高温度の位置にしてください。
※浴槽の近くにお湯の蛇口がない場合は、シャワーホースを浴槽まで伸ばしてシャワー栓を開けてください。



△注意

- 水量が不安定なことがあります。念のため、30分くらい後にもう一度水量をご確認ください。
- サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、再使用時の設定温度にご確認ください。

冬期の凍結による破損防止について

対策その

3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。
また、長期間にわたって機器を使用しないときにも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

※給湯使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。

- ①ガス栓①・給水元栓②を閉めてください。
寒冷地などで不凍栓使用時は不凍栓を閉め、給水元栓を開けてください。

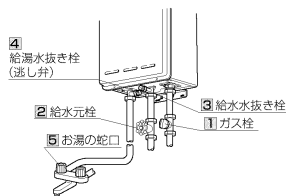
- ②リモコンの運転スイッチを『切』にしてください。ただし、138-R001・R002型が接続されている場合は、湯はり運転が解除されていることを確認してから行ってください。

- ③電源プラグを抜いてください。(分電盤の専用スイッチを『切』にしてください)

- ④お湯の蛇口⑤をすべて(シャワーなどを含む)全開にしてください。

- ⑤給水水抜き栓③・給湯水抜き栓④を開けてください。

※以上の操作で機器内の水が排水されますので、次にお使いになるまでそのままにしておいてください。



■水抜きした機器を、次に使うときは…

- はじめてご使用になる場合や、水抜き後の再使用の場合は機器に注水してください。

- ①電源プラグが抜いてある(分電盤の専用スイッチが『切』になっている)ことを確認してください。

- ②ガス栓①が閉めてあることを確認してください。

- ③お湯の蛇口⑤をすべて(シャワーなどを含む)閉めてください。

- ④給水水抜き栓③・給湯水抜き栓④を閉めてください。

- ⑤給水元栓②を全開にしてください。

- ⑥お湯の蛇口⑤を開け、通水を確認した後に閉めてください。

- ⑦電源プラグをコンセントに差し込んでください。(分電盤の専用スイッチを『入』にしてください)

- ⑧リモコンの運転スイッチが『切』になっている(表示画面が消灯している)ことを確認した後、ガス栓①を全開にしてください。

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず ①ガス栓を閉め ②電源プラグを抜き ③機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえますか？
 - 機器の外観に異常は見られますか？また、各部品とも正しくセットされていますか？
 - 機器および配管から水漏れはありませんか？
 - 機器のまわりや排気口・排気筒トップのそばに燃えやすいものはありますか？
 - お湯の蛇口の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルタ(金網)を掃除してください。
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったときはやわらかい布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなった場合は、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにお問い合わせください。



水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

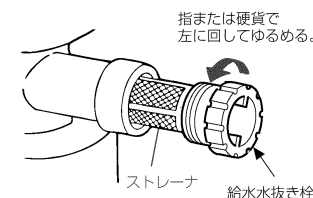
- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)を含ませた柔らかい布で汚れをふき取った後、水を含んだ布で軽くふき取ってください。台所用中性洗剤(食器・野菜洗い用)以外の洗剤やみがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 台所・増設リモコンは防水タイプではありません。浴室リモコンは防水タイプですが、むやみに水をかけないでください。故障の原因となります。
- 給水水抜き栓先端のストレーナにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。



リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにはお手入れしてください。機器の故障の原因となります。



長期間使用しない場合は

長期間使用しない場合は次のことを行ってください。

1 ガス栓を閉めます。



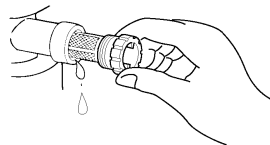
機器の下部

2 給水元栓を閉めます。

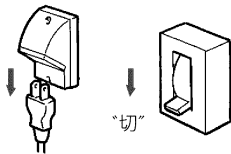


機器の下部

3 機器の水抜きをします。(29ページ参照)



4 電源プラグを抜きます。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)



機器付近の壁・分電盤

⚠ 警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電の恐れがあります。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ってよく調べてみると故障ではない場合もあります。
修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

「温度」に関する内容

こんなとき	点検項目	参照ページ
お湯の蛇口を開いてもお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ お湯の蛇口は十分に開いていますか？ ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？ LPガスの場合、ガスがなくなっていますか？ 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？ 凍結していませんか？ 運転スイッチは「切」になっていませんか？ お湯の蛇口が十分に開いていますか？	(30ページ)
お湯の蛇口を開いてもすぐお湯にならない	機器から給湯栓まで距離がありますので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。	
低温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ (リモコンがある場合) 給湯温度設定は適切ですか？ 水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。 お湯の蛇口をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。	(15・16ページまたは17・18ページ)
高温のお湯が出ない	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ (リモコンがある場合) 給湯温度設定は適切ですか？ 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。 お湯の蛇口を少し閉めてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。 混合水栓をご使用の場合、水が回り込んでお湯がぬるくなることがあります。	(15・16ページまたは17・18ページ)
お湯の蛇口を絞ると水になった	この機器は通水量が毎分2リットル以下になったときには消火します。 お湯の蛇口をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯が出ます。	
(リモコンがある場合) 給湯温度の調節ができない	台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか？	(16ページまたは18ページ)
設定したお湯はり温度にならない	前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。	
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果を得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。	
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか？ 運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後お湯の蛇口を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障(水量制御装置)ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	(25ページ)

故障かな？と思ったら

「湯はり・湯量」に関する内容

こんなとき	理 由	参照ページ
お湯の蛇口から出るお湯の量 が変化する	お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があります。水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合がありますが、しばらくすると安定します。 お湯の蛇口の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量に変化するものがあります。	
湯はりの量が設定した湯量に ならない	湯はり中に台所などでお湯を使用すると、使用した分だけ湯はりの量が少なくなります。 湯はり量の設定は適切ですか。 浴槽の残り湯がある状態で湯はり運転をすると、その分だけ水位が高くなります。混合水栓などをお使いの場合、湯はりのときに水側の蛇口を開いていませんか？その分だけ浴槽のお湯が多くなり、湯温はぬるくなります。 おふろの排水栓はしっかりと閉めてありますか。	
湯はり終了後、蛇口から少量の お湯が出てすぐに止まらない	これは配管中のお湯が一時的に出る「後ダレ」現象です。 蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。	
浴槽からお湯があふれる (湯はりが自動停止しない)	湯はりスイッチが「切」のとき(赤く光っていないとき)に湯はりを行っても自動停止しません。 湯はり途中(設定湯量の半分以上湯はりした後)に蛇口を閉めて湯はりを中断した後、再度蛇口を開いて湯はりを続けた場合は自動停止しません。これは設定湯量の半分以上湯はりした後に蛇口を閉めると、その時点で湯はり運転がキャンセルされるためです。 混合水栓の場合、水側が完全に止水できないものもあります。	
家中のお湯が出なくなった	湯はり運転をしたままお湯の蛇口を閉め忘れていませんか？このとき湯はりスイッチ(赤)は点滅します。一旦すべてのお湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にしてください。	(23ページ)
「湯はりスイッチ」を押しても 動かない。	給水元栓が全開になっていますか。 断水していませんか。	(12ページ)

「音」に関する内容

こんなとき	理 由	参照ページ
出湯停止後しばらくの間ファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため、出湯停止後もしばらく回転しています。	

「リモコン」に関する内容

こんなとき	理 由	参照ページ
運転ランプが点灯しない	停電していませんか？ 電源プラグが差し込まれていますか？ 機器内の漏電安全装置が作動していませんか。一旦電盤の専用スイッチを「切」にしてから再度「入」にするか、電源プラグをコンセントから抜いて再び差し込んでから再操作してください。	
リモコンの時刻表示が「-:-」になっている【138-R001型接続時】	停電後、再通電すると表示画面の時刻が「-:-」になります。 再度設定しなおしてください。	(14ページ)
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。	
設定量まで湯はりをして音 声と湯はり完了ブザーが鳴ら ない	音声と湯はり完了ブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量まで出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定した湯はり量より水の分だけ多いところで音声とブザーが鳴ります。	
リモコンの画面表示がいつの まにか消えている	機器使用後約25分たつと画面表示が消えます。お湯を再使用するか、いずれかのスイッチを押すと給湯温度表示画面に戻ります。	(27ページ)
スイッチを押してもそのスイ ッチの動作をしない 【138-R001・138-R002型】	表示の節電(セーブモード)がはたらいているときにいずれかのスイッチを押すと、いったん表示節電画面から給湯温度表示画面に戻り、もう1度押すとそのスイッチの動作をします。(※温度を変えるときに使用するスイッチは除く) 運転スイッチの「入」・「切」は、運転スイッチ(緑)の点灯・消灯で確認してください。	

その他

こんなとき	理 由	参照ページ
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。	(35ページ)
使用中に消火した	ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？ 断水していませんか？ お湯の蛇口は十分に開いていますか？ ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか？ LPガスの場合、ガスがなくなっていないですか？	
寒い日に排気口・排気筒トップ から白煙が出る	冬に吐く息が白く見えるように、燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。	
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ってまったく無害なものです。	
逃し弁(29ページの図中の4)から お湯(水)が少しの間出ること がある	機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはたらきによって逃し弁から水滴が落ちることがあります。	
水が青く見える	水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色することがありますが健康上問題ありません。浴槽や洗面台はこまめに掃除することにより、変色しにくくなります。	

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。

故障かな？と思ったら

機器が故障すると表示画面の時刻表示部または給湯温度表示部に下図のような故障表示が点滅し、138-R001型・138-R002型・138-0003型では運転スイッチ(緑)も点滅します。故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

全開にする

ガス栓 給水元栓

機器の下部

2 お湯を使っている場合は、お湯の蛇口を閉めます。

全開にする

3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

運転

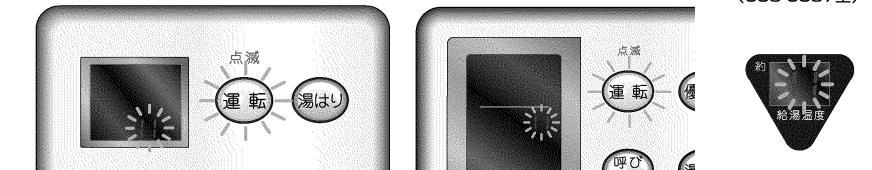
4 再び使用してみてください。

●上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスに修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

台所リモコン(138-R001型)
増設リモコン(138-0003型)

浴室リモコン
(138-R002型)

スタンダードタイプ
(038-0386型)
(038-0387型)



故障表示	内 容	故障表示	内 容	故障表示	内 容
03	湯はり途中に停電、復帰後に止水のまま	16	沸騰検知	61	燃焼ファンモータの回転異常
10	出力ダウン運転中	19	リモコンケーブルの地絡 機器内配線(12V回路)の地絡	65	水量制御の異常(止水不良)
11	点火ミス	32	出湯サーミスタの断線・短絡	71	電装ユニット・ガス電磁弁回路の異常
12	途中失火(立消え)	33	圧力サーミスタの断線	72	電装ユニット・フレームロッド回路の異常(疑似炎チェック)
14	過熱防止装置の作動 温度ヒューズの作動	52	ガス比例弁異常	90	給・排気閉そく異常
				99	機器運転停止

10を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態ですので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
※リモコンの故障などの場合は表示画面が点灯しなくなりますが、お湯を使うことはできるようになっています。ただしこの場合、高温のお湯が出ますので、使用には十分ご注意ください。

主な仕様・能力表

品 名	133-R800	133-R804	133-R802	133-R805
型 式 名	RUX-V2406W	RUX-V2406A	RUX-V2406T	RUX-V2406B
型 式 名	RUX-V2406W	RUX-V2406A	RUX-V2406T	RUX-V2406B
設 置 方 法	屋外壁掛または パイプシャフト設置	屋外壁掛または PSアルコーブ設置	屋外壁掛またはPS(扉内)設置 前方排気型	PS(扉内)設置 後方排気型
外形寸法 (mm)	高さ 530 × 幅 350 × 奥行 170			
質 量 (kg)	16.5	19.5	18.5	
接 続	20A(R3/4)			
給 水 ・ 給 湯	LPGは 15A(R1/2)、13A・12Aは 20A(R3/4)			
点 火 方 式	連続放電、ダイレクト点火方式			
電 源	AC100V(50-60Hz 共通)			
消費電力 (W) (50-60Hz)	53	73		
待機時消費電力 (W) (50-60Hz)	凍結予防ヒータ作動時 74			
	リモコン型式：038-0386 型…運転スイッチ「入」 約 3.0(約 3.5)、「切」 約 2.5(約 3.0)			
	リモコン型式：138-R001 型…運転スイッチ「入」 約 3.0(約 3.5)※セーブモード時、「切」 約 2.5(約 3.0)			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
※()内の待機時消費電力は133-R802/R804/R805型のものです。

下表の出湯能力はすべて混合水栓を使用した場合の計算値です。

●133-R800 型 のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 単位: kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A 12A	52.3(45,000) 48.7(41,900)	24.0 14.0
L P ガ ス 用	52.3(3,75kg/h)	24.0	15.0

●133-R802/133-R804/133-R805 型 のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 単位: kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A 12A	51.2(44,000) 47.7(41,000)	23.4 13.7
L P ガ ス 用	51.2(3,67kg/h)	23.4	14.7

品名	133-R010	133-R014	133-R012	133-R013	133-R015
型式名	RUX-V2408W	RUX-V2408A	RUX-V2408T-S	RUX-V2408T	RUX-V2408B
型式名	RUX-V2408W	RUX-V2408A	RUX-V2408T-S	RUX-V2408T	RUX-V2408B
設置方法	屋外壁掛または パイプシャフト設置	屋外壁掛または PSアルコーブ設置	屋外壁掛またはPS(扉内)設置 前方排気型 後方排気型		
外形寸法 (mm)	高さ 530 × 幅 350 × 奥行 170				
質量 (kg)	18.5	19.5	19.0		
接続 給水・給湯 ガス	20A(R3/4) LPGは 15A(R1/2)、13A・12Aは 20A(R3/4)				
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式				
電源	AC100V(50-60Hz 共通)				
消費電力 (W) (50-60Hz)	50	73	50	73	
待機時消費電力 (W) (50-60Hz)	リモコン型式:138-R001 型※運転スイッチ「入」約 3.0 ※セーブモード時、「切」約 2.5				

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

下表の出湯能力はすべて混合水栓を使用した場合の計算値です。

●133-R010/133-R012 型 のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 単位: kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A 12A	50.0(43,000) 46.5(40,000)	24.0 15.0
L P ガ ス 用	50.0(3,58kg/h)	24.0	15.0

●133-R013/133-R014/133-R015 型 のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 単位: kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A 12A	49.4(42,500) 46.0(39,600)	23.4 13.7
L P ガ ス 用	49.4(3,54kg/h)	23.4	14.7

主な仕様・能力表

品名	133-R810	133-R814	133-R812	133-R815
型名	RUX-V2016W	RUX-V2016A	RUX-V2016T	RUX-V2016B
型式名	RUX-V2016W	RUX-V2016A	RUX-V2016T	RUX-V2016B
設置方法	屋外壁掛または パイプシャフト設置	屋外壁掛または PSアルコーブ設置	屋外壁掛またはPS(扉内)設置 前方排気型	PS(扉内)設置 後方排気型
外形寸法 (mm)	高さ 530 × 幅 350 × 奥行 170			
質量 (kg)	14.5	19.5	18.5	
接続 給水・給湯 ガス	15A(R1/2) 15A(R1/2)			
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式			
電源	AC100V(50-60Hz 共通)			
消費電力 (W) (50-60Hz)	50	61		
待機時消費電力 (W) (50-60Hz)	凍結予防ヒータ作動時 74			
	リモコン型式: 038-0386 型…運転スイッチ「入」約 3.0(約 3.5)、「切」約 2.5(約 3.0)			
	リモコン型式: 138-R001 型…運転スイッチ「入」約 3.0(約 3.5)※セーブモード時、「切」約 2.5(約 3.0)			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
※()内の待機時消費電力は 133-R812/R814/R815 型のもです。

下表の出湯能力はすべて混合水栓を使用した場合の計算値です。

● 133-R810/133-R812/133-R814/133-R815 型のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 単位:kW()内はkcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A 12A	43.6(37,500) 40.7(35,000)	20.0 18.7
LPGガス用		43.6(3,12kg/h)	20.0

品名	33-R820	133-R824	133-R822	133-R825
型名	RUX-V1616W	RUX-V1616A	RUX-V1616T	RUX-V1616B
型式名	RUX-V1616W	RUX-V1616A	RUX-V1616T	RUX-V1616B
設置方法	屋外壁掛または パイプシャフト設置	屋外壁掛または PSアルコーブ設置	屋外壁掛またはPS(扉内)設置 前方排気型	PS(扉内)設置 後方排気型
外形寸法 (mm)	高さ530×幅350×奥行170			
質量 (kg)	13.5	16.5	15.5	
接続 給水・給湯 ガス	15A(R1/2) 15A(R1/2)			
点火方式	連続放電、ダイレクト点火方式			
電源	AC100V(50-60Hz 共通)			
消費電力 (W) (50-60Hz)	44	61		
待機時消費電力 (W) (50-60Hz)	凍結予防ヒータ作動時 74			
	リモコン型式: 038-0386 型…運転スイッチ「入」約 3.0(約 3.5)、「切」約 2.5(約 3.0)			
	リモコン型式: 138-R001 型…運転スイッチ「入」約 3.0(約 3.5) ※セーブモード時、「切」約 2.5(約 3.0)			

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
※()内の待機時消費電力は 133-R822/R824/R825 型のもです。

品名	133-R400 133-R410	133-R404 133-R414	133-R402 133-R412	133-R403 133-R413	133-R405 133-R415
型名	RUX-V1618W	RUX-V1618A-S	RUX-V1618T-S	RUX-V1618T	RUX-V1618B
型式名	RUX-V1618W	RUX-V1618A	RUX-V1618T-S	RUX-V1618T	RUX-V1618B
設置方法	屋外壁掛設置または パイプシャフト設置	屋外壁掛設置または PSアルコーブ設置	屋外壁掛設置または PS (扉内) 設置		
質量 (kg)	15.5	16.5	前方排気型	前方排気型	後方排気型
消費電力 (W) (50-60Hz)	35		35	16.0	50
待機時消費電力 (W) (50-60Hz)	常時 3 (表示の節電設定時)、凍結予防ヒータ作動時 90				
	リモコン型式: 138-R001 型…運転スイッチ「入」約 3.0 (セーブモード)、「切」約 2.5				

※上記以外の仕様は、上の 133-R820～R825 型と同じです。
※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

下表の出湯能力はすべて混合水栓を使用した場合の計算値です。

● 133-R400～R405/R410～R415/R820～R825 型のガス消費量

使用ガス 使用ガスグループ	1時間当りのガス消費量 単位: kW()内は kcal/h	出湯能力(能力最大) (L/min)	
		水温+25℃上昇	水温+40℃上昇
都市ガス用	13A 12A	34.9(30,000) 32.6(28,000)	16.0 14.9
LPGガス用		34.9(2.5kg/h)	16.0

アフターサービスについて

■アフターサービス(点検・修理など)を依頼される前に

- 32～35ページの「故障かな?と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
 1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
 2. 品名…133-R800～R805/R810～R815/R820～R825/R400～R405/R410～R415/R010～R015型
(品名は機器のフロントカバーに張ってある銘板の下部に書いてあります)
 3. 現象…できるだけ詳しく
 4. 訪問ご希望日



■転居または機器を移設される場合

- ガスには都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。
- ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合があります。
- 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整は専門の資格・技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 転居・移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

- このガス給湯器には保証書がついています。
- 保証書に記載のように、ガス給湯器の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■修理用性能部品の保有期間について

- 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。
- この機器の修理用性能部品の保有期間は、10年です。その後の修理は、修理用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。ただし、保有期間経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

■アフターサービスなどの連絡先

- お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガスにご連絡ください。
- 別添の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。

保証書

一般機器

このたびは大阪ガスのガス機器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
お買い上げいただきました商品につきまして、本保証書記載の内容により保証させていただきます。

商 品 名 番	ガスふろ給湯器	ガス給湯器
	131-R400・R402・R404・R405型	133-R800・R802・R804・R805型
	131-R410・R412・R414・R415型	133-R810・R812・R814・R815型
	131-R100・R420・R200・R600型	133-R820・R822・R824・R825型
	131-R800・R802・R804・R805型	133-R400・R402・R403・R404・R405型
	131-R810・R812・R814・R815型	133-R410・R412・R413・R414・R415型
	131-R820・R822・R824・R825型	133-R010・R012・R013・R014・R015型
	131-R830・R832・R834・R835型	
	131-4000・4009・7059・7069型	

1. お客さま名 お買い上げ日

おなまえ	さま	年
おところ		月 日

2. お買い上げ店

店名		TEL	
住所			

3. お客さまのご使用番号および機器コードなど

カードコード	支社店コード	販売担当者	発行No.	ご使用番号							登録機器コード	抹消機器コード
				支社	区	町丁	画	家番				
D:0:3:3												

4. 保証期間

保証期間は、お買い上げの日から2年間です。

年 月 日から 年 月 日まで

なお、本保証書内に別途指定されている部品の保証期間については、その記載年数とします。

5. 保証の内容

取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げ店もしくは当社代理店が無料修理させていただきます。

なお、無料修理できない場合を裏面に記載しておりますのでご確認ください。

6. 保証の範囲

保証は機器本体を対象とします。乾電池等の消耗品は、保証の対象ではありません。

7. 補修部品の保有期間と有料修理について

当社は、当商品製造中止後10年を基準に修理用性能部品を調達したうえ、修理によって性能が維持できる場合はお買い上げ店もしくは当社代理店が有料で修理いたします。

但し、当商品製造中止後10年経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

(裏面をご覧ください)

8. つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。

- (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
- (2) お買い上げ後の取付場所の移動、落下などによる故障および損傷。
- (3) 火災、塩害、地震、風水害、雷、煤煙、降灰、酸性雨、腐食性等の有害ガス、ほこり、異常気象、異常電圧、異常電磁波、ねずみ・鳥・くも・昆虫類等の侵入およびその他の天災、地変による故障および損傷。
- (4) 水道管の錆など異物の流入による故障および損傷。
- (5) 車両、船舶に備品として搭載された場合に生じた故障および損傷。
- (6) 音、振動、塗装の退色、メッキの軽微な傷、錆など設計仕様の範囲内の感覚的な現象の場合。
- (7) 工事説明書および取扱説明書等に指示する方法以外の工事設計または取付工事等が原因で生じた不具合、故障および損傷。
- (8) 業務用の場所等（喫茶店、理美容院、飲食店、事務所など）で長時間ご使用になられた場合。
- (9) 機器に表示してあるガスの種類以外のガスでご使用になられた場合。
- (10) 本書のご提示がない場合。
- (11) 本書に保証期間およびお買い上げ店の記入のない場合、あるいはお買い上げ店の訂正印なしで、字句を書きかえられた場合。
- (12) 使用場所が当社のガス供給区域外の場合。（出張料を別途頂きます。）

9. お客さまへ

- (1) 無料修理やアフターサービスなどについてご不明の場合は、お買い上げ店もしくはよりの大阪ガスへお問い合わせください。
- (2) 本書に保証期間およびお買い上げ店名の記載のないものについては無効となりますので購入時に必ずご確認ください。
- (3) 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
- (4) ご転居の場合またはご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げ店に修理がご依頼できない場合には、もよりの大阪ガスへご連絡ください。
- (5) この保証書によってお客さまの法律上の権利を制限するものではありません。

3年間保証部品

熱交換器

10. 保証者

住所 大阪市中央区平野町4-1-2

TEL フリーダイヤル 0120-0-94817

(お客さまセンター)

会社名 大阪ガス株式会社

お問い合わせ先

別添 大阪ガスのお問い合わせ先
をご参照願います。

年	月	日	サービスメモ



H73-900-1x11 (00)

110 00012 33317 6